

文部科学省では、平成23年4月28日に、  
特に初等中等教育段階における教育の情報化に関する総合的な推進方策である  
「教育の情報化ビジョン」を取りまとめました。  
これは、文部科学省の「学校教育の情報化に関する懇談会」における検討、  
「新たな情報通信技術戦略」  
(平成22年5月11日高度情報通信ネットワーク社会推進本部決定)、  
「新成長戦略」(平成22年6月18日閣議決定)や  
これらの工程表等の政府全体の動向等を踏まえて取りまとめたものです。



## 21世紀を生きる 子どもたちに求められる力

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、  
21世紀を生きる子どもたちには、確かな学力、  
豊かな心、健やかな体といった「生きる力」を育  
むことが求められています。自分で考え自分で  
行動できること、その上で他者に協力して助け  
合いながら、「生きる力」を身に付けることが重  
要です。このため、一人一人の子どもたちの多様  
性を尊重しつつ、それぞれの強みを発揮させる  
個に応じた教育を行うとともに、異なる背景や  
多様な能力を持つ子供たちが協働して新たな価  
値を生み出す教育を行うことが重要です。



### 知識基盤社会

21世紀は、新しい知識・情報・技術が  
政治・経済・文化をはじめ社会のあら  
ゆる領域での活動の基盤として飛躍的  
に重要性を増す社会です。ここでは、幅  
広い知識と柔軟な思考力に基づく新し  
い知や価値を創造する能力が求められ  
ています。

### グローバル化

知識・人材をめぐる国際競争が加速す  
るとともに、異なる文化・文明との共  
存や国際協力の必要性が増大してい  
ます。

### 安心・安全な学校の実現

平成23年3月に発生した東日本大震  
災において、多くの学校が避難所等と  
しての役割を果たしたことを踏まえ、災  
害時等に対応した安心・安全な学校の  
実現が求められています。

## 子どもたちを 取り巻く環境

### 学力の諸課題への対応

例えば、経済協力開発機構(OECD)の  
学習到達度調査(PISA)では、我が国  
はトップレベルの国と比べると、本調査  
の成績下位層が多いことや、情報の関  
係性を理解して解釈したり、自らの知  
識や経験と結びつけたりすることがや  
や苦手であること等の課題が明らか  
になっています。

### 我が国の国際競争力の低下

IMD(国際経営開発研究所)によれば、  
我が国の国際競争力は、1990年の1  
位から、2011年には26位に低下して  
います。